

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成22年8月12日 (2010.8.12)

【公開番号】特開2009-204275(P2009-204275A)

【公開日】平成21年9月10日 (2009.9.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-036

【出願番号】特願2008-49339(P2008-49339)

【国際特許分類】

F 2 4 F 13/20 (2006.01)

F 2 4 F 13/14 (2006.01)

【F I】

F 2 4 F 1/00 4 0 1 B

F 2 4 F 13/14 H

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月24日 (2010.6.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

キャビネットの前面に形成された吹出口と、該吹出口の前面を覆うパネルと、該パネルを回動自在に支持する一対のアームとを備え、前記アームは、前記キャビネットの吹出口の両脇に形成されたアームの出入口から出入自在に設けられ、アームごとに、アームを駆動させる駆動手段が設けられたことを特徴とする空気調和機。

【請求項 2】

前記アームを収容するケースを備え、前記ケースの前側に開口が形成され、前記アームは、前記ケースに対して回動自在に取り付けられ、前記駆動手段は、前記ケースに取り付けられた駆動モータと、該駆動モータの回転力を前記アームに伝えて回動させる駆動機構とからなり、前記アーム、ケース及び駆動手段をひとつのユニットとして、前記ケースの開口を前記出入口に合わせるようにして、前記ユニットをキャビネット内にセットするようにしたことを特徴とする請求項 1 記載の空気調和機。

【請求項 3】

前記アームごとに、アームに支持された前記パネルを回動させる回動手段が設けられ、前記回動手段が前記アーム上に設置されたことを特徴とする請求項 1 または 2 記載の空気調和機。